



YANMAR

News Release

2018年9月26日

ヤンマー株式会社

米由来の新食品素材ライスジュレを 世界最大級の食品見本市「SIAL Paris 2018」に出展



<ライスジュレ 商品ロゴ>

ヤンマー株式会社(本社:大阪市、社長:山岡健人)のグループ会社であるヤンマーアグリイノベーション株式会社は、10月21日~25日にフランス・パリで開催される世界最大級の食品見本市「SIAL Paris 2018」に、お米由来の新食品素材ライスジュレを出展します。

同社は、お米の新しい付加価値を創出することで、お米の消費拡大と日本農業の活性化を目指し、ライスジュレの普及に取り組んでいます。ライスジュレは、お米と水だけで出来たゲル状の新たな食品素材です。保水性・乳化性、増粘ゲル化安定などの機能を有し、パンやお菓子の食感改善や、ハンバーグや麺類のつなぎ、ソースやスープのとろみなど、あらゆるシーンにおける食の課題を解決することができます。また、原料がお米と水だけのため、グルテンフリー食(パン、お菓子、麺類など)に使用できるだけでなく、米粉だけでは難しかったしっとり・もちもちの食感を実現できます。

今回出展する「SIAL Paris」は、隔年で開催される世界最大級の食品見本市です。2016年に開催された同見本市には約7千社が出展し、約15万5千人が来場しました。ヤンマーブースでは、ライスジュレの特性を伝える調理実演に加えて、ライスジュレを使ったグルテンフリーフィナンシェの試食などを行います。

同社は今回の出展を通じて、グルテンフリーや健康に対して高い関心を持つ欧州の食文化に適した「ライスジュレ」の機能・使い方を提案します。また、これを機に欧州への輸出も視野に入れて、販路開拓と更なるお米の可能性を追求していきます。

■見本市概要

見本市名称 : SIAL Paris 2018

開催期間 : 2018年10月21日(日)~25日(木)

場 所 : Parc des Expositions de Paris Nord Villepinte (パリ・ノール見本市会場)

主催者 : COMEXPOSIUM

ウェブサイト : <https://www.sialparis.com/>

■ヤンマー出展概要

出展ホール : Hall 7/ Diet / 7D341

ブース規模 : 25 m²(予定)

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功しました。以来、産業用ディーゼルエンジンを事業の柱とし、さまざまな市場へ商品・サービス・ノウハウを融合したトータルソリューションを提供する総合産業機械メーカーです。小型エンジン、大型エンジン、農業機械・農業施設、建設機械、エネルギーシステム、マリン、工作機械・コンポーネントの 7 事業を有し、グローバルにビジネスを展開しています。

「わたしたちは自然と共生し、生命の根幹を担う食料生産とエネルギー変換の分野でお客様の課題を解決し、未来につながる社会とより豊かな暮らしを実現します」をミッションステートメントに掲げ、世界の「都市」「大地」「海」の事業フィールドで、資源循環型社会“A SUSTAINABLE FUTURE”実現への貢献を目指しています。詳しくは、ヤンマー株式会社オフィシャルウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

ニュースリリースに記載されている内容は、記者発表時点のもので、最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマー株式会社 ブランドコミュニケーション部 広報グループ

E-mail: koho@yanmar.com